

三原市大和人権文化センターだより

人権学習会を開催します

日時 2023年7月7日(金) 10時00分～11時30分

場所 大和人権文化センター 2階 集会室

演題 「加齢による心身の機能低下を防ぐ生活術と体操」



加齢や疾患などにより、身体的・精神的なさまざまな機能の衰え、
心身のストレス脆弱予防について、生活術と体操実技で学びましょう。

講師 保健師 児玉 三和子さん



定員 20名 (入場無料・申込不要)

「人権の碑」及び「善道キクヨさんのお墓」周辺の清掃をしました。

5月26日実施

キクヨさんのお墓 碑文(抜粋)



ひとりひとりがみとめられる ひとを中心にしたふるさとでありたい
そのふるさとに帰りたい 堂々とほこり高く ふるさとだいわ みどりにあふれ
活気にあふれ ひとりひとりが大切にされる ひとを中心としたふるさと

※大和人権文化センターで、善道キクヨさんの生涯『人権の碑』記録集、写真などをご覧ください。

「登録型本人通知制度」へ登録をしましょう

この制度は、三原市に戸籍や住民票の不正取得の抑止と個人の権利の侵害を防止することを目的として、本人以外の第三者に証明書を交付した場合に、事前に登録した人に対して交付した事実をお知らせする制度です。

戸籍や住民票などが代理人や第三者に交付された事実を本人が知ることができ、不正請求および不正取得に対する抑止効果が期待されます。また、三原市がこの制度を導入していることが周知されることで「職務上請求書」の偽造や身元調査などの未然防止にもつながります。(代理人または第三者から事前登録者に係る戸籍謄本などの交付請求があった場合に、交付を拒否し、交付の可否について登録した人に確認する制度ではありません)

登録受付窓口は、市民課及び本郷支所、久井支所、大和支所の各地域振興課です。

市HP



制度の詳細については、市役所市民課戸籍係(電話：0848-67-6175)へお問い合わせください。

大和地域センターくらしの相談開設のお知らせ

とき 7月21日(金) 9:00～12:00
ところ 大和人権文化センター 会議室
相談内容 くらしの相談
相談員2名で対応します。次回は、8月18日(金)の予定

電話による相談も受け付けています。
大和人権文化センター(電話 0847-33-1308)

人権相談

人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員にご相談ください。

相談は無料で秘密は守られます。
気軽にお越しください(電話も可)

とき 10:00～16:00(土・日・祝日は除く)
ところ 三原市大和人権文化センター
電話 0847-33-1308



人権のひろば



学ぼう！SDGs (持続可能な開発目標) (11)

SDGsは、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標として、2030年度を達成年限とし、17のゴール(目標)で構成されています。“人権ひろば”では、人権に関する目標を紹介していきます。

10 人や国の不平等をなくそう



【目標 10. 人や国の不平等をなくそう】

国内や各国間で起こる不平等をなくすために示された目標です。

多くの国で、国・人種・宗教・性別・障がいの有無などのちがいで差別を受けている人がいます。これらの不平等により、富と所得の格差がかつてないほど拡大しています。2017年には、世界人口のもっとも豊かな1%の人が世界全体の富の約33%を持っており、最も貧しい25%の人が持っているのは世界全体の富の約10%にすぎません。このような所得格差は、子どもたちが量も質も不十分な食事しかとれなかったり、病気になっても病院にかかることができなかったり、学校に通うこともできなくなったりとさまざまな困難に直面します。教育の機会を失えば、希望する仕事についてお金をかせぐことも難しくなり、貧しい生活からぬけ出せず、次世代の子どもにも苦しい生活が受け継がれてしまうことになります。

昨今の世界では多様性が求められ、異文化への理解も深まってきているといえますが、それでもなお根深くこの差別的な意識というものも存在しています。適切な法律や政策、行動をすすめることなどによって、人びとが平等な機会(チャンス)を持てるようにし、人びとが得る結果(所得など)についての格差を減らしていかなければなりません。(出典：公益社団法人日本ユニセフ協会ホームページ「持続可能な世界SDGs CLUB」)

★きょうは何の日? 7月 人権カレンダー



7月11日 世界人口デー

50億人目の赤ちゃんは、1987年7月11日、ユーゴスラビアで生まれたマテイくん。

国連人口基金(UNFPA)が認定し、当時のデクエアル国連事務総長は「マテイちゃんと同じ世代の人々が平和に暮らせるように」と祝福の言葉を送りました。世界人口が50億人になったことを記念して、国連人口基金は1989年から、7月11日を「世界人口デー」と提案し、1990年に国連総会で正式に国連デーのひとつとして決められました。